

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、毎週新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

● 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

戦争で引き裂かれた市民たちの運命 浅田 次郎著 / 『帰郷』



集英社
小説

みんな、普通の人だった…。学生、商人、エンジニア、それぞれの人生を抱えた男たちの運命は「戦争」によって引き裂かれた。名もなき一般市民の目線から戦中戦後の東京の風景を描き出した、人情ドラマが光る全6編の短編集。戦争によってふるさとや帰る場所を失った人たちの人生に、戦争について改めて深く考えさせられる1冊です。

楽しみながら虫の生態を学べる絵本 タダ サトシ作 / 『あそぼう！むしのもり』



小学館
児童書

人間の男の子さっちゃんとオオクワガタのオオクワくんは、大の仲良し。いつも「むしのもり」で一緒に遊んでいます。みんなもいっしょにあそびましょう。身近な虫の生態をいかに楽しめよう。4話収録。それぞれにさがしクイズ、迷路などがあって、虫好きはもちろん、虫が苦手な子どもたちでも遊びながら楽しめる絵本です。

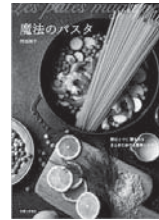
発生から2週間の記録を残す1冊 熊本日日新聞社編集 / 『平成28年熊本地震特別報道写真集』



熊日出版
一般書

震度7が2回、震度1以上が1,000回超の地震による被害は、県内全域に及びました。中でも県民のシンボルである熊本城や阿蘇の無残な姿は、大きな衝撃となりました。4月14日の前震、16日の本震による被害の状況を中心に、全国からの支援や復旧、避難所の様子などのほか、小山薫堂氏の寄稿文も収録されている報道写真集です。

簡単におしゃれでおいしいレシピ 村田 裕子著 / 『魔法のパスタ』



主婦と生活社
教養・娯楽

簡単なのにおしゃれでおいしい、フランス風お気楽パスタの作り方はとっても簡単。1つの鍋に、パスタも具もソースも入れてすべて一緒にゆでるだけ。パスタとソースがとてよくなじんで、一般の乾麺にはないもちもちとした食感に仕上がります。さらに、洗いものも、手間も、時間も軽減されて、忙しい主婦にいいことづくめのレシピ集です。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

そいつは全身、墨を塗ったような、恐ろしく真っ黒なやつだということでした。「黒い魔物」のうわさは、もう、東京中にひろがっていましたけれど、ふしぎにも、はっきり、そいつの正体を見きわめた人はだれもありませんでした…と、この黒い魔物と戦うのが少年探偵団と名探偵・明智小五郎。

「少年探偵シリーズ」の3作目、私は小学生のころ、学級文庫にあった少年探偵シリーズを夢中で読むような子どもでした。

今月の案内人



中島 理恵さん
〔町学校教育課〕

～ My Favorite Story ～

私のおすすめ図書

『少年探偵 江戸川乱歩全集 3 少年探偵団』(江戸川 乱歩著)

名探偵・明智小五郎と助手の小林少年率いる少年探偵団が共に「黒い魔物」のうわさの謎に迫る江戸川乱歩の人気ミステリー推理小説シリーズ。

何がそんなに魅力的だったのか、当時の自分と話してみたいのですが、そんなことはできないので、今回あらためて読み返して見たところ、二十面相、明智探偵、小林少年、登場人物が魅力的でこれが本好きの私の原点だな…と読んでいた途中で「それおもしろいよね」と小学校5年生の息子に横取りされてしまいました。本を読みふける息子を見ながら、血は争えない

な、とニヤニヤしてしまうのでした。

昔読んでいた作品をもう一度探して、読み返してみませんか。

● あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか？

町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶「子ども講座」のご案内

ストローを使った工作

町公民館では、公民館主催講座「子ども講座」を次のとおり開催します。今回はストローを使った工作で、親子での参加もできます。皆さんのご参加をお待ちしています。

- 日時 8月17日(水) 午前10時～午前11時30分
 - 場所 町生涯学習センター
 - 内容 ストローを使った工作
 - 受講料 無料
 - 定員 15人
- ※定員になり次第申し込みを締め切ります。

- お申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

◀公民館出前講座 「認知症」について

7月11日(月) 龍野福祉ふれあいセンターで、「認知症」をテーマに出前講座を開催しました。



▲認知症の仕組みを脳の中のイラストを見ながら学ぶ参加者

ら、認知症による身体の変化や一時的な物忘れと認知症の違いなどについて、手作りの脳の中のイラストを

村上浩二町公民館長の講話の後、町総合保健福祉センターの清田真理保健師か

◀公民館自主講座 「3B体操」

使って参加者へ説明。生活習慣で脳の巡りを良くすることで、血管を健康に保ち認知症の発症時期を遅らせたり効果的な予防ができたりますと話しました。「食事療法によつて血管血流を良好に保つことが一番の予防につながります」と力説する清田保健師に、参加者は熱心にメモを取ったりうなずいたりしていました。

「3B体操」は、毎週土曜日午後8時から午後9時30分まで、町生涯学習センターで開講しています。3B体操の「B」はボール、バルターの3つの頭文字。この3種の道具を

合わせてゆっくりストレッチしながら身体をほぐしています。運動の苦手な人や身体が硬い人でも、楽しんで受講できます。背筋が伸び若々しさを保ちながら健康にもつながる3B体操は、先生との楽しいおしゃべりも魅力です。ぜひ見学に来てください。



▲リズムに合わせてゆっくり身体をほぐす受講生の皆さん

使ってリズム運動をします。講師の荒牧美智子さん(大津町)の指導の下、16人の受講生はいろんな曲に

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

●町学校人権教育部会 6月30日(木)「新規採用者および転入教職員研修会」を開催

6月30日(木) 町民センターで、甲佐町学校人権教育部会「新規採用者および転入職員研修会」が開催されました。

同研修会は、甲佐町人権教育推進協議会が同和問題をはじめ、あらゆる人権問題の解決に向け、すべての教職員の基本的認識を図り、本町における人権教育の充実と発展に努めることを目的に開催するものです。

研修会では、町民センターの取り



組みについての説明や本町における人権教育の現状と課題について説明がありました。

その後のグループ討議では、自らの人権感覚を問う意見交換がなされました。「ハッと、自分の差別心に気付くことがある」とエピソードを交え語られる参加者に、共感したり自分自身はどうかを問う姿がありま

した。

今、人権問題では「なぜ差別されるのか」ではなく「人は、なぜ差別するのか」という視点で、自らの問題として捉え直すことが求められています。自らの人権感覚と真摯(しんし)に向き合う先生たちの姿は、きっと子どもたちの教育にもよい影響を与えてくれるでしょう。

- 人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)